

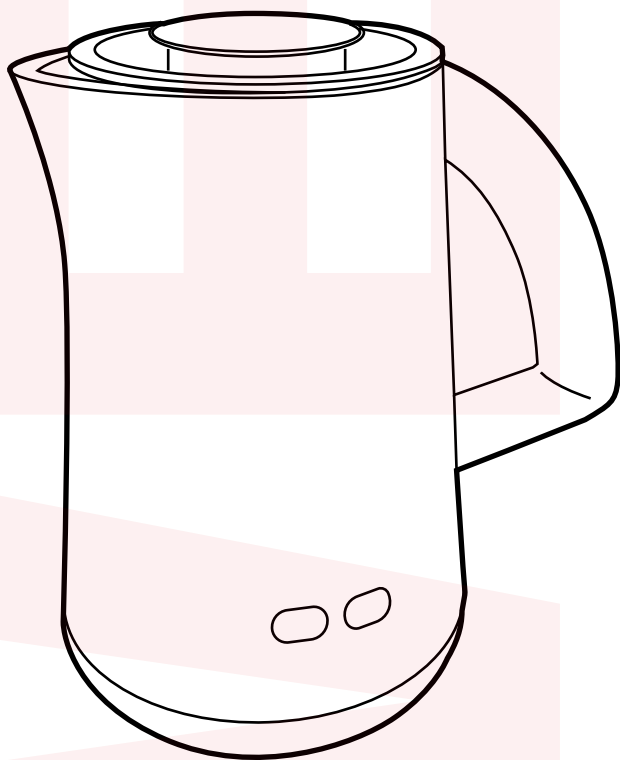
THANKO

型番：MLKF25HBK

取扱説明書

Ver1.01 y

安全上のご注意	2
セット内容・各部名称	5
各モードについて	6
使用前の準備	7
ホットミルクフォーマーモード	8
オートミールモード	9
加熱&攪拌モード	10
コールドミルクフォーマーモード	11
お手入れ	12
オートミールレシピ	13
アフターサービス	14
製品仕様	15



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。



警告

◆電源プラグ・電源コードについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電の原因。



水ぬれ禁止

電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。

指定された電源、電圧以外では使用しない。(日本国内AC100V 50/60Hz専用)

火災・感電・故障の原因。

乳幼児に電源プラグをなめさせない。

感電・けがの原因。

電源コード、電源プラグの差し込みがゆるいときは使用しない。

ショート・感電・発火の原因。

たこ足配線はしない。

発火の原因。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因。

電源コードに足をかけないように注意する。

製品が落下してけが・故障の原因。

電源コードはすべてほどいて使用する。

発火・感電の原因。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って引き抜く。

発火・感電・故障の原因。

お手入れするときや長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く。

外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

◆本体の取り扱いについて



分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の人
は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。修理は弊社サポートセ
ンターまでご相談ください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、
乳幼児の手の届くところで使用・保管し
ない。

やけど・感電・けがの原因。

倒したり、ぶつけたり、落としたり、強い
衝撃を与えない。

火災・感電・けがの原因。

穴、隙間、開口部に指を入れたり、ピンや
針金などの金属物を入れない。

火災・感電・けがの原因。

水のかかるところや火気の近くで使用し
ない。

ショート・感電・火災の原因。

変形や破損など異常があるときは使用し
ない。

火災・感電・けがの原因。

直火・ガスコンロ・電気ヒーター・IH調理
器など他の熱源の上に載せない。

火災の原因。

空だきや空運転、最小水位以上の液体を
入れない状態で動作させない。

火災・故障・やけどの原因。

最大水位以上の液体を入れない。

故障・やけどの原因。



水ぬれ禁止

本体、ベースを水につけたり、水をかけた
り、丸洗いしたりしない。

ショート・感電・火災・故障の原因。



加熱後は必ず持ち手を持ち、金属部分に
は触れない。

やけどの原因。

火にかけたり電子レンジやオーブンに入れ
ない。

火災の原因。



使用後は必ず電源を切る。

ショート・発火の原因。

運転中はフタを確実に閉める。

やけど・故障の原因。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使
用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・
発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形変
色、損傷している

・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱
い

・電源コードを動かすと通電したりしなかったりす
る

・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ
臭いにおいがする

・本体が動作しない など

上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プ
ラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売
店またはサポートセンターまでご連絡ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

◆本体の取り扱いについて



業務用として使用しない。

本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、故障の原因。

直射日光の当たる場所や湯気の当たる場所、水回りや風呂場などの湿気の多い場所で使用・保管しない。

変形・変色・故障の原因

運転中に本体を動かしたり、傾けたりしない。

故障・けがの原因。

壁やカーテンなどの近くで使用しない。

汚損の原因。

不安定な場所やすべりやすい場所、水気、振動に弱いところで使用しない。

転倒によるけが・故障の原因。

本来の使用法以外の目的・用途に使用しない。

けが・故障の原因。



お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。

変形・変色・故障の原因。

液体や食材を多くつめ込んだりしない。

故障・破損の原因。

蒸気に触ったり、顔を近づけたりしない。

やけどの原因。

運転中に本体をベースから取り外したり、内部に指・スプーンなどの異物を入れない。

故障の原因。



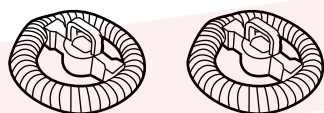
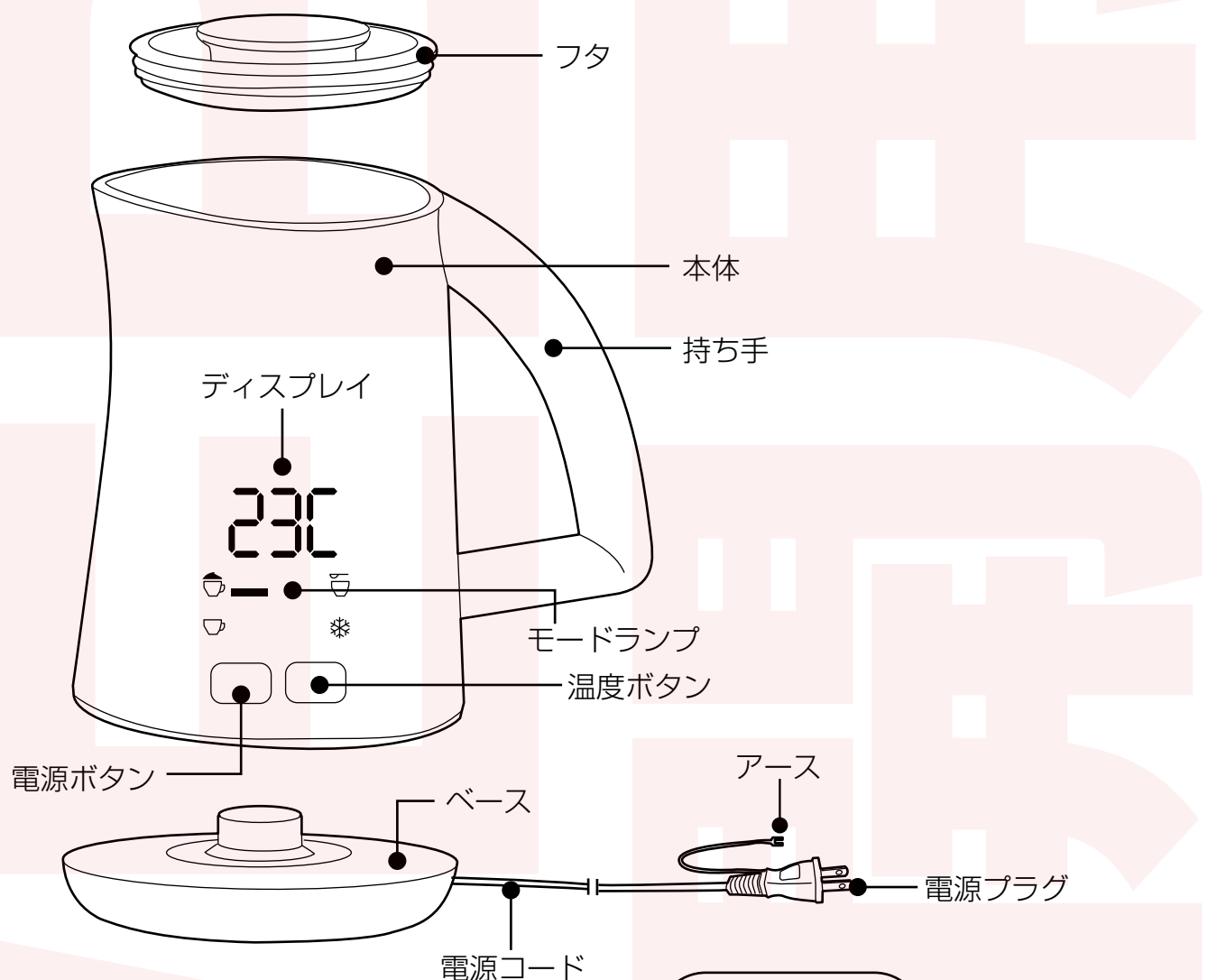
お手入れは本体が冷めてから行う。

やけどの原因。

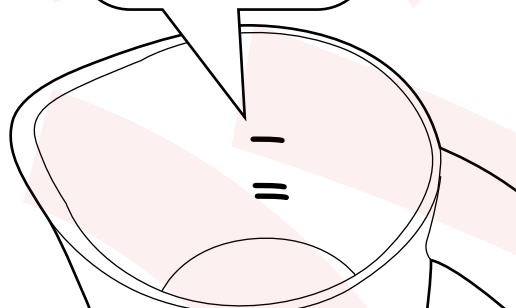
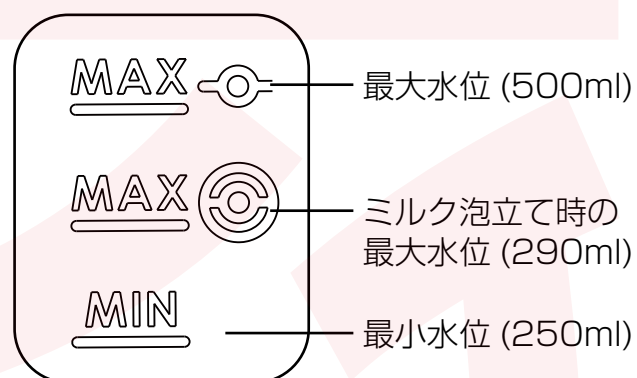
他の容器に注ぐ時は、フタを外す。

やけど・故障の原因。

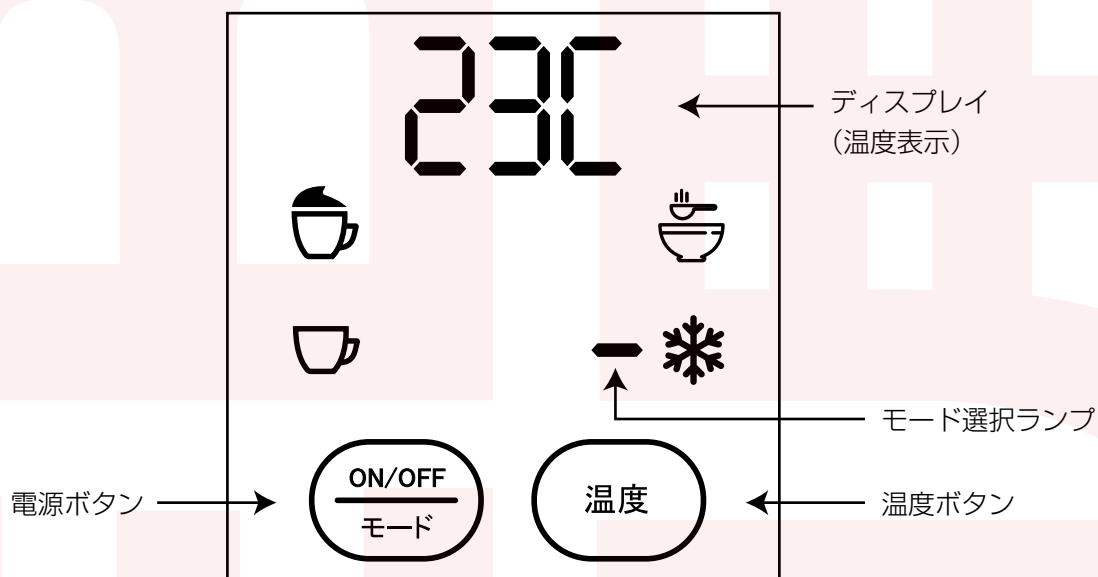
セット内容・各部名称



ミキシングヘッド (予備) 2 個
※本体内部に 1 個セット済



各モードについて



 ホットミルク フォーマーモード	加熱&泡立てを行います。牛乳・アーモンドミルク・豆乳などご使用いただけます。	ホットミルク、カプチーノ、ソイラテ、アーモンドラテなど
 オートミールモード (60℃/80℃)	加熱&混ぜる作業を行います。 60℃(ミルクオートミール) 80℃(スープオートミール) 2種類の設定が可能です。	ミルクオートミール スープオートミール
 加熱&攪拌モード	加熱&混ぜる作業を行います。加熱を行わず常温でも使用可能です。ココアなど混ぜながら加熱するドリンクにご使用いただけます。	ココア、粉末抹茶、インスタントスープ(粉末)、ホットチョコレートなど
 コールドミルク フォーマーモード	泡立てを行います。牛乳・アーモンドミルク・豆乳などを、温めずに泡立てを行うことができます。 ※冷却機能はありません。	アイスミルク、アイスカプチーノ、アイスソイラテ、プロテインなど

※泡立て→回転スピードが速い、攪拌→回転スピードが遅くなります。

※保温機能はありません。

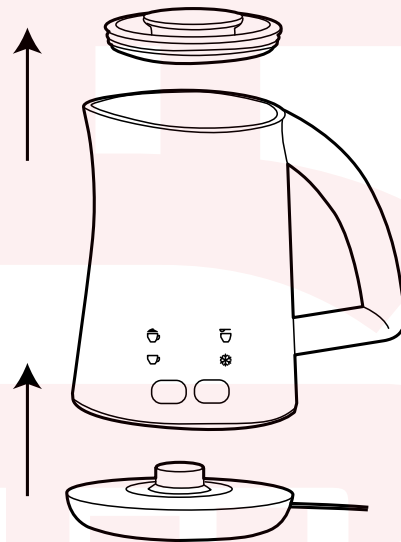
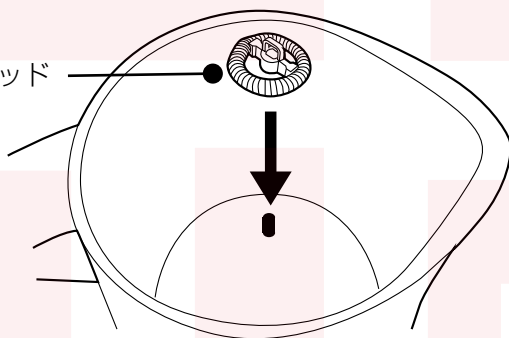
使用前の準備

※初めて使用するときは、必ず【お手入れ方法→P.12】を参考に十分洗ってから使用してください。

1 ミキシングヘッドの取付

ベースから本体を外し、フタを外してミキシングヘッドを本体にある黒いポールに差し込みます。（軽く引っ張り抜けないかどうか確認してください。）

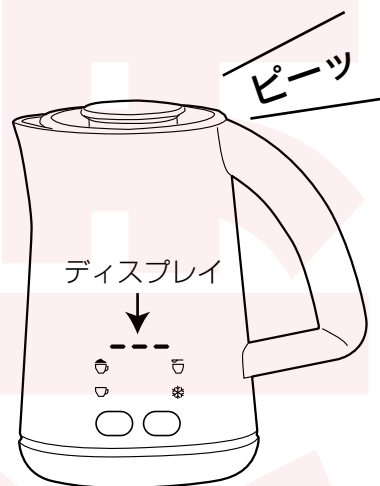
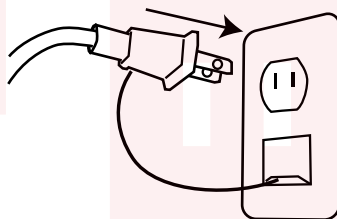
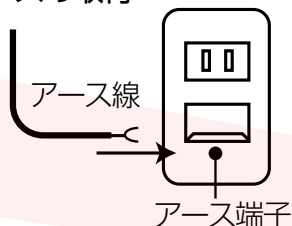
ミキシングヘッド



2 コンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに差し込みます。「ピーッ」と音が鳴り、ディスプレイに「ー」が表示されます。（スタンバイ状態）

アースの取付



※万一の故障や漏電の時に、感電のおそれがあるのを防ぐため、アースを取り付けることを推奨いたします。

⚠ 注意

- ・ コンセントにアース端子がない場合、必ず電気設備技術基準に基づく電気工事士によるD種接地工事をしてください。詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。工事の際は、工事費用が別途必要です。
- ・ 電源回路には漏電ブレーカーが必要です。法令で定められています。
- ・ ガス管、水道管、電話、避雷針のアース回路、漏電ブレーカーなど他の製品のアース回路には接続しないでください。法令で禁止されています。

※水気のある場所や湿気の多い場所で使用する電気機器や使用電圧の高い器具にはアースを取り付けるように定められています。

ホットミルクフォーマーモード

牛乳、アーモンドミルク、豆乳などの加熱と泡立てを行います。

1 本体に液体を入れる

本体に牛乳などの液体を入れます。**絶対にMIN線（最小水位）以上、MAX線（ミルク泡立て時の最大水位）以下の量を入れてください。**



注意

MAX線以上の液体を入れると、運転中に漏れるおそれがあります。

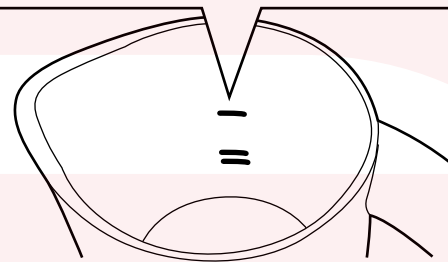
MAX

MAX

MIN

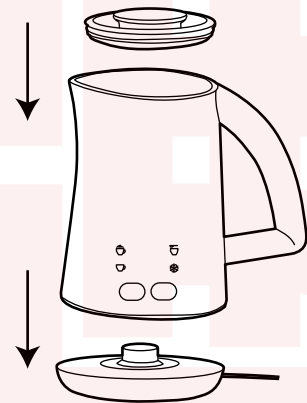
ミルク泡立て時の
最大水位

最小水位



2 フタをしてベースにセットする

本体にフタを取り付け、ベースにセットします。
運転中は必ずフタをしてください。
「ピーッ」と音が鳴り、ディスプレイに「ー」が表示されます。（スタンバイ状態）



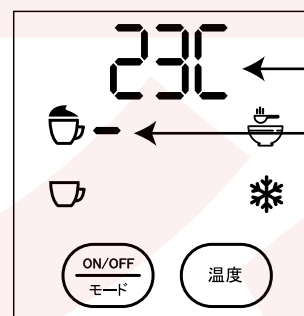
3 モードを設定して運転を開始する

【電源ボタン】を押して、ホットミルクフォーマーモードを選びます。アイコン横のバーが点滅し、ディスプレイには現在の水温が表示されます。モードを選んだ後、2～3秒後にアイコン横のバーが点灯に変わり、運転が始まります。加熱（60℃）で3分ほど泡立てます。
※液体の温度等により時間は変わります。



注意

運転中にフタを開けないでください。
液体が漏れたり、やけどのおそれがあります。

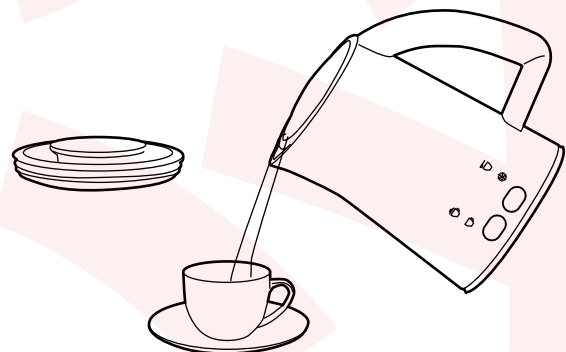


← 現在温度

← モード選択中

4 液体をカップに注ぐ

加熱＆泡立てが終了すると「ピーピーピー」と3回音が鳴り、運転を停止します。
本体をベースから外し、フタを外してから液体をカップに注いでください。



オートミールモード

オートミールを煮ることができます。60℃/80℃の2種類の温度設定ができます。

1 本体に液体を入れる

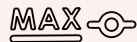
本体にオートミールと牛乳などの液体を入れます。**絶対にMIN線（最小水位）以上、MAX線（最大水位）以下**の量を入れてください。



注意

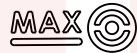
MAX線以上の液体を入れると、運転中に漏れるおそれがあります。

MAX



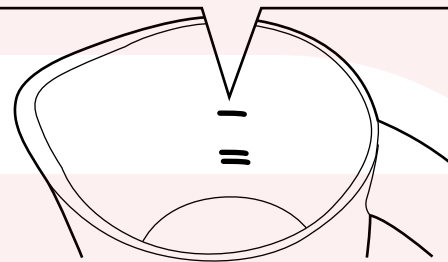
最大水位

MAX



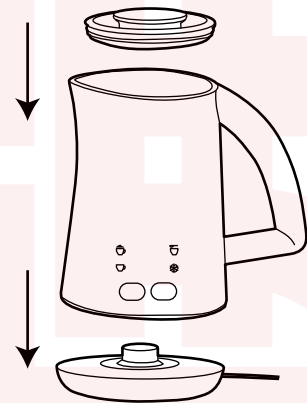
MIN

最小水位



2 フタをしてベースにセットする

本体にフタを取り付け、ベースにセットします。運転中は必ずフタをしてください。「ピーッ」と音が鳴り、ディスプレイに「ー」が表示されます。（スタンバイ状態）



3 モードを設定して運転を開始する

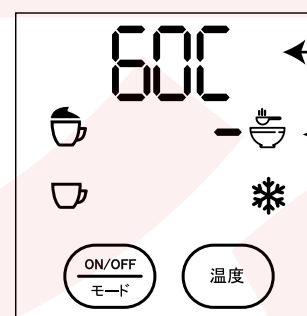
【電源ボタン】を押して、オートミールモードを選びます。アイコン横のバーが点滅し、ディスプレイには60℃が表示されます。【温度ボタン】を押すと60℃と80℃で温度が切り替わります。

・60℃…ミルクオートミール

・80℃…スープオートミール

2～3秒後にアイコン横のバーが点灯に変わり、運転が始まります。加熱をしながら、6～8分ほど攪拌します。

※液体の温度等により時間は変わります。



温度設定
(60℃/80℃)

モード選択中



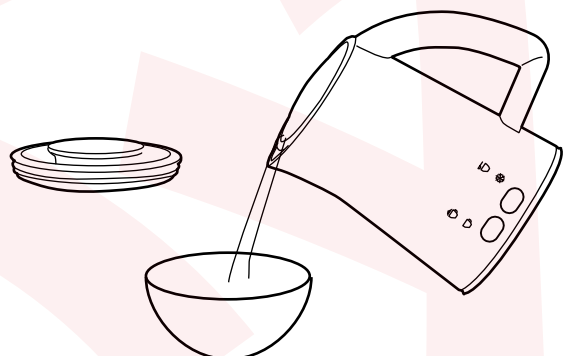
注意

運転中にフタを開けないでください。液体が漏れたり、やけどのおそれがあります。

4 オートミールをボウルに注ぐ

加熱&攪拌が終了すると「ピーピーピー」と3回音が鳴り、運転を停止します。

本体をベースから外し、フタを外してからオートミールをボウルなどに注いでください。



加熱&攪拌モード

加熱（45℃/60℃/70℃/80℃/ 加熱なし）と攪拌を行うことができます。

1 本体に材料を入れる

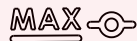
本体にココアなどの材料と牛乳などの液体を入れます。**絶対に MIN 線（最小水位）以上、MAX 線（最大水位）以下**の量を入れてください。チョコレートなどの固形物を入れる場合は、必ず加熱（45℃以上）を選び、液体を入れた後に固形物を入れてください。



注意

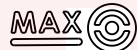
MAX線以上の液体を入れると、運転中に漏れるおそれがあります。

MAX



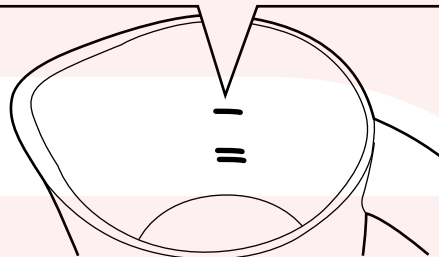
最大水位

MAX



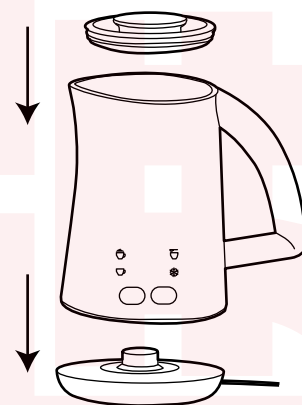
MIN

最小水位



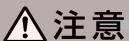
2 フタをしてベースにセットする

本体にフタを取り付け、ベースにセットします。運転中は必ずフタをしてください。「ピーッ」と音が鳴り、ディスプレイに「ー」が表示されます。（スタンバイ状態）



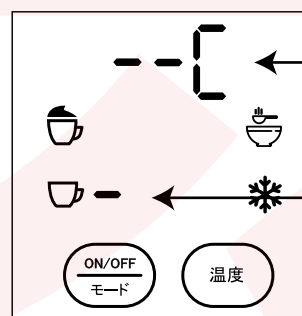
3 モードを設定して運転を開始する

【電源ボタン】を押して、加熱&攪拌モードを選びます。アイコン横のバーが点滅し、ディスプレイには「ーC」が表示されます。【温度ボタン】を押すと 45℃/60℃/70℃/80℃と設定することができます。「ーC」は加熱なしとなります。選択 2～3 秒後にアイコン横のバーが点灯に変わり、運転が始まります。加熱をしながら、3～5 分ほど攪拌します。
※液体の温度等により時間は変わります。



注意

運転中にフタを開けないでください。液体が漏れたり、やけどのおそれがあります。

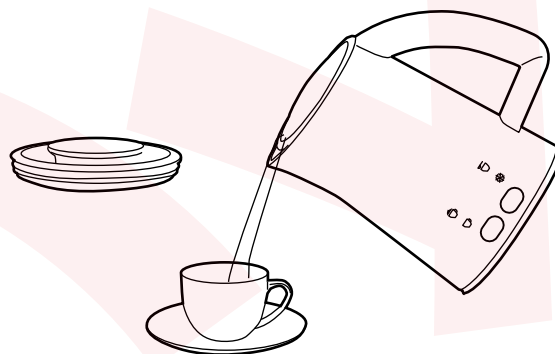


温度設定
（※画像は加熱なし）

モード選択中

4 液体をカップに注ぐ

加熱&攪拌が終了すると「ピーピーピー」と3 回音が鳴り、運転を停止します。本体をベースから外し、フタを外してから液体をカップなどに注いでください。



コールドミルクフォーマーモード

牛乳、アーモンドミルク、豆乳などの泡立てを行います。加熱しません。

1 本体に液体を入れる

本体に牛乳などの液体を入れます。**絶対にMIN線（最小水位）以上、MAX線（ミルク泡立て時の最大水位）以下の量を入れてください。**



注意

MAX線以上の液体を入れると、運転中に漏れるおそれがあります。

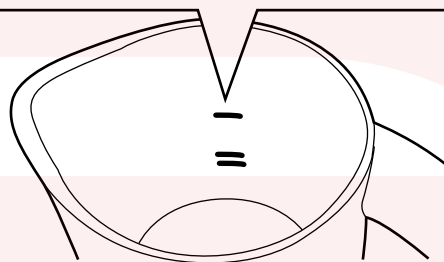
MAX

MAX

MIN

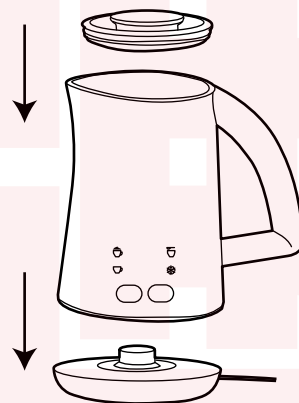
ミルク泡立て時の最大水位

最小水位



2 フタをしてベースにセットする

本体にフタを取り付け、ベースにセットします。運転中は必ずフタをしてください。「ピーッ」と音が鳴り、ディスプレイに「ー」が表示されます。（スタンバイ状態）



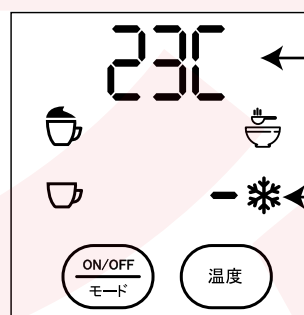
3 モードを設定して運転を開始する

【電源ボタン】を押して、コールドミルクフォーマーモードを選びます。アイコン横のバーが点滅し、ディスプレイには現在の水温が表示されます。モードを選んだ後、2～3秒後にアイコン横のバーが点灯に変わり、運転が始まります。2～3分ほど泡立てます。



注意

運転中にフタを開けないでください。液体が漏れるおそれがあります。

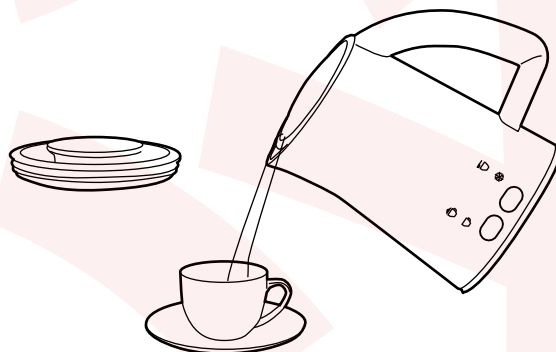


現在温度

モード選択中

4 液体をカップに注ぐ

加熱＆泡立てが終了すると「ピーピーピー」と3回音が鳴り、運転を停止します。本体をベースから外し、フタを外してから液体をカップに注いでください。



お手入れ

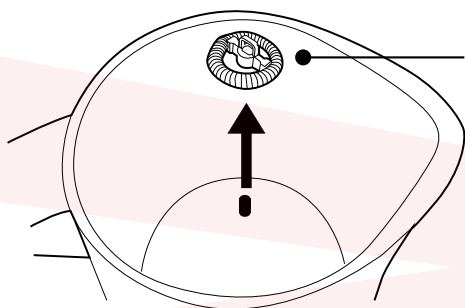
⚠ 注意

- お手入れは電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- お手入れは本体が冷めてから行ってください。
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使用しないでください。
- ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤、金属たわし、硬いスポンジたわしは使わないでください。
- 本体やベースに水やお湯を直接かけないでください。水漏れや内部に水が入るなどして、漏電による火災・感電の原因になります。またこれらによって修理が必要となった場合、保証期間内でも保証の対象外となりますのでご注意ください。

本体 お手入れ頻度：使用ごと

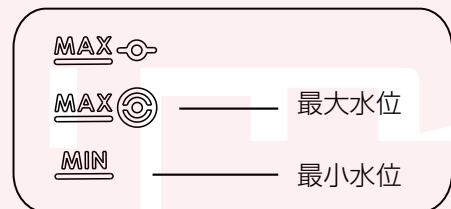
本体に水と台所用中性洗剤を入れます。
本体内の水位線、MIN 以上 MAX 以下に入れてください。
本体をベースにセットし、フタをして電源プラグをコンセントに差し込みます。スタンバイ状態になったら「コールドフォーマーモード」を選び、本体内を洗浄します。何度か水を入れ替えて、繰り返してください。
その後、ミキシングヘッドを引っ張って取り外し、よく乾燥させてから保管してください。

※本体底面は絶対に水につけたり、ぬらさないでください。



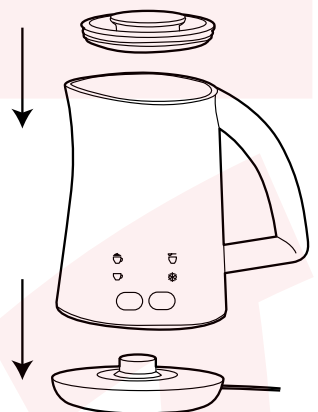
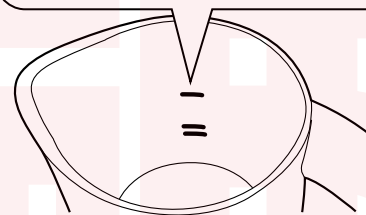
ミキシングヘッド

引っ張ると外れます。
ミキシングヘッドを外す際や、お手入の際に力加減によってはパーツが外れてしまう事がありますが、プラスチックパーツの溝にしっかりとバネを挟んでいただければ引き続き問題なくご利用いただけます。



最大水位

最小水位

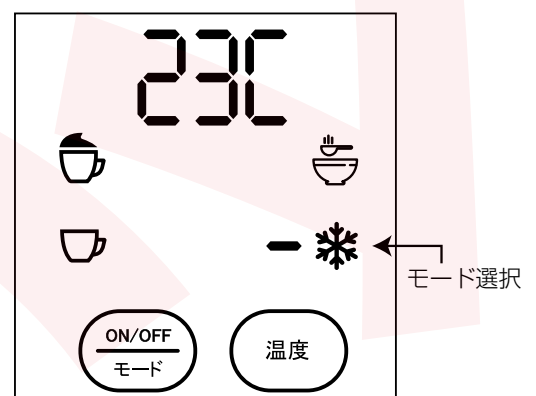


フタ・ミキシングヘッド お手入れ頻度：使用ごと

- ① 洗剤を薄めた水またはぬるま湯でスポンジを使って洗い、水ですすぎます。
- ② 乾いた布で水気を拭き取り、十分に乾燥させてから本体に取り付け、使用してください。

ベース お手入れ頻度：汚れが目立ったら

柔らかい布で全体を乾拭きしてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯もしくは食器洗い用洗剤を含ませた布で拭き、さらに乾いた布で水分を拭き取ってください。



オートミールレシピ

オートミール（ミルク）

【材料】 **ロールドオーツ 40g**（インスタント／クイックオーツ使用の場合は柔らかく仕上がります）
牛乳 250 ～ 320ml（お好みで加減してください）
お好みでハチミツや砂糖などを入れてください。

【作り方】 ①ロールドオーツと牛乳を本体に入れます。
②フタをしてベースにセットします。
③電源ボタンを押して、「オートミールモード」を選びます。
④温度ボタンを押して「60℃」を選び、運転します。
⑤運転が終了したら、フタを外し容器に注ぎます。

オートミール（スープ）

【材料】 **ロールドオーツ 40g**（インスタント／クイックオーツ使用の場合は柔らかく仕上がります）
水 250 ～ 320ml（お好みで加減してください）
インスタントスープ 1袋（粉、フリーズドライどちらでも可・お好みで加減してください）

【作り方】 ①ロールドオーツと水、スープを本体に入れます。
②フタをしてベースにセットします。
③電源ボタンを押して、「オートミールモード」を選びます。
④温度ボタンを押して「80℃」を選び、運転します。
⑤運転が終了したら、フタを外し容器に注ぎます。

アフターサービス

お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>
にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。
QR コードを読み取ることもアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)

製品仕様

サイズ	幅195×奥行135×高さ215(mm)
重量	約 850g
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約350W
調理容量	最大：泡立ての場合：290ml 混ぜる場合：500ml 最小：250ml
モード	ホットミルクフォーマーモード（加熱&泡立て 60℃） オートミールモード（加熱&混ぜる 60/80℃） 加熱&攪拌モード（加熱&混ぜる 加熱なし/45/60/70/80℃） コールドミルクフォーマーモード（泡立てのみ）
コード長	約100cm（アース線の長さ：約10cm）
材質	ステンレス・PP
セット内容	本体、フタ、ミキシングヘッド3個(1個は本体装着済み)、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

※本製品をご使用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。
※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。
※異常を感じたらご使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。
※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。
※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。
※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。
※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート保証の対象外となりますのでご了承ください。

販売元 **THANKO**

〒101-0021

東京都千代田区外神田 1-8-13

NREG 秋葉原ビル 4階 サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。